



令和7年度 学校だより

まえばる

まごころで学び

えがおでふれあい

ねばりつよくがんばる子

題字:小川 啓華様

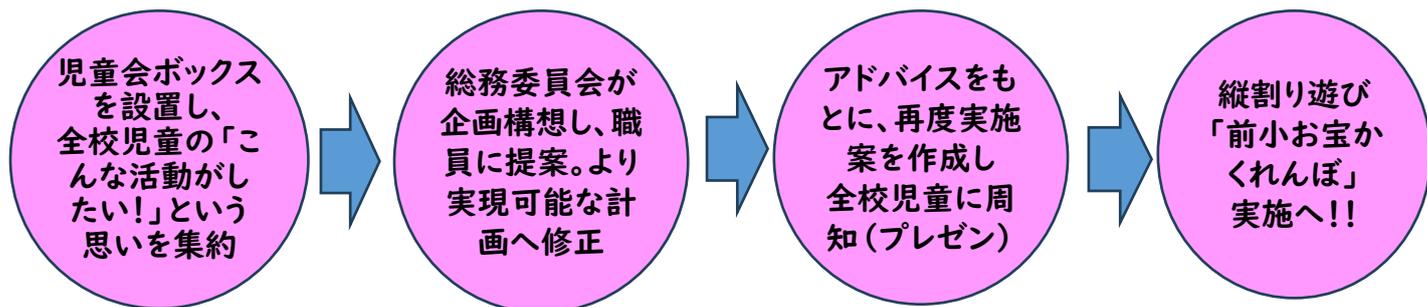
令和8年2月4日(水)

NO.17

糸島市立前原小学校
校長 重富 紀子

全校遊びの会「前小お宝かくれんぼ」

1月23日、前小お宝かくれんぼが実施されました。初めての取組でしたが、「自分たちで楽しい学校にする」「よりよくなっていく」という姿は、とても頼もしい姿でした。ここに至るまでの以下のような児童会の取組過程が素晴らしく、価値ある活動となりました。



今回の活動を通して、一人ひとりの意見を大切にしながら協力し合う、すばらしい子どもたちの姿が見られました。子どもたちの主体性や自治的な力を大きく育む学びとなりました。これからの教育では、子どもたち自身が考え、話し合い、行動し、よりよい学校生活をつくっていく「子ども主体の活動」がますます大切になっていきます。

今回の児童会の取り組みは、その良さを十分に感じられる貴重な実践となりました。



活動を楽しいものにしようと盛り上げる司会進行の総務の皆さん。縦割りグループを支える5・6年生。得点集計を行う係の皆さん。立ち入り禁止場所には、前日から看板を立て、準備万端。どの姿も、協力して活動する力を発揮した頼もしい姿でした。

校内に隠れている先生8人と、たくさんのお宝を縦割り班で協力して探しました。見つけたときは大歓声がありました。



